



栃木県立今市高等学校

全
日
制



所在地 〒321-1277 日光市千本木432
電 話 0288-22-0148
F A X 0288-22-7633
U R L <http://www.tochigi-edu.ed.jp/imaichi/nc2/>
創 立 大正14年
課 程 全日制課程
設置学科 総合学科
生徒数 552名(男子224名 女子328名)(令和3年5月1日現在)
利用交通機関 J R 今市駅から徒歩3分、東武下今市駅から徒歩15分

I 学校の概要

1 学校教育目標

生徒一人ひとりの進路、適性、能力に応じたきめ細かな指導を展開し、自主性の育成と個性の伸長を図り、生涯にわたって自ら学び、相互に敬愛・協力し、地域社会と文化国家さらには人類の発展に寄与できる、健康でかつ心豊かな人間を育成する。

2 目指す学校像

- 総合学科の特性を生かしたきめ細かな指導をととして、自らの進路を切り拓いていける人間を育てる学校
- 適性や能力に応じたわかりやすい授業をととして、十分な学力を身に付けさせる学校
- 充実した特別活動や活発な部活動をととして、健康でかつ心豊かな人間を育てる学校

3 募集する生徒像

本校の教育目標及び目指す学校像を理解し、次の(1)～(3)までの全てに該当する生徒

- (1) 総合学科の特性を理解し、自己の進路や高校生活に明確な目標をもつ生徒
- (2) 礼儀正しく思いやりがあり、社会や学校のルールを尊重する生徒
- (3) 現状に満足することなく、学習や部活動に励み、より高みを目指す意欲のある生徒

4 生徒指標 「自律 勤勉 創造」

5 本校の特色

本校は旧制中学校として創設され、今年創立97年を迎える歴史と伝統のある学校です。卒業生は2万8千人をこえ、地元日光市をはじめ、県や国の政治・経済・文化の各分野に人材を輩出しており、また、国際社会で活躍している先輩もいます。平成9年に、それまでの普通科、家政科、商業科から、総合学科に学科転換し現在に至っています。生徒は総合学科の特色を生かした充実した、活気あふれる学校生活を送っています。総合学科になってからは、進学意欲が高まり、大学・短大等への進学率も高くなっています。今後も生徒の進路希望が実現できるように指導を行っていきます。



制服(冬服)



制服(夏服)

6 本校の学習内容

総合学科は自分の進路にあわせて科目を選択履修し、単位を修得していくシステムです。学校の特色を示すものに「科目群」(「系列」ともいいます)があります。総合学科における「科目群」とは、学科やコースのように自分が所属するものではなく、科目のまとまりをいいます。本校では、次に示す5つの科目群を置いています。これらの中から、生徒は自己の進路に合わせて科目を選んでいきます。

人文・社会 科目群	国語や地歴・公民、英語など人文社会系を中心にした科目群です。文系あるいは体育系大学の学部・学科への進学を考えている人に合う科目が用意されています。
情報・商経 科目群	情報や商業などを中心にした科目群です。資格取得や商学、経済学、経営学などの分野への大学進学や就職を考えている人に合う科目が用意されています。
生活デザイン 科目群	栄養や服飾、保育や福祉などを中心にした科目群です。家政系、保育系、福祉系への進学を考えている人にふさわしい科目が用意されています。
芸術文化 科目群	音楽、美術、書道を中心にした科目群です。これらの分野への進学を考えている人、技能の向上を図りたい人にふさわしい科目が用意されています。
自然科学 科目群	数学や理科など自然科学系の科目を中心にした科目群です。理工系大学の学部・学科、看護・医療系への進学を考えている人に合う科目が用意されています。

本校では、生徒一人ひとりの進路、適性、興味・関心等に柔軟に対応し、さらに、個性を伸ばすことを目標にしています。そのため、約100科目以上のさまざまな科目を開設しています。将来何をやりたいのか、どんな進路に進みたいのかを考えながら、一人ひとりが自分の時間割を作っていきます。より高い学力をつけていくための「発展的な学習」や、基礎をしっかりと身につけるための「学び直し」が可能です。将来の生き方や進路を考える学習や体験、自己の個性の発見を大切にしています。特に、総合学科では必ず履修する1年次の原則履修科目「産業社会と人間」の授業の中で、将来の生き方や進路を考えるとともに、科目選択ガイダンスを行っています。

総合学科の特色である科目選択は、時間をかけた理解と考察を必要としますが、進路を十分考えればどの科目群に沿って学習すべきかが見えてきます。この科目群が科目選択の目安になります。もちろん、ある科目群の科目を中心に選択しながら他の科目群の科目を選択することも可能です。

Ⅱ 進路状況

1 過去5年間の進路状況

() 数字は構成比 (%)

	国公立大	私立大	短大	専修校等	就職	その他	計
R2年度	1 (0.5)	75 (37.9)	30 (15.2)	68 (34.3)	18 (9.1)	6 (3.0)	198
R1年度	2 (1.0)	67 (34.4)	15 (7.7)	81 (41.5)	25 (12.8)	5 (2.6)	195
30年度	4 (2.0)	73 (37.1)	25 (12.7)	77 (39.1)	14 (7.1)	4 (2.0)	197
29年度	6 (3.1)	67 (34.2)	28 (14.3)	68 (34.7)	24 (12.2)	3 (1.5)	196
28年度	4 (2.1)	65 (33.5)	20 (10.3)	84 (43.3)	18 (9.8)	3 (1.0)	194

2 卒業生の進学先・就職企業等

(1) 国公立大学

R2年度：宇都宮大(工)

R1年度：宇都宮大(農)、茨城大(工)

30年度：宇都宮大(工、農)、北海道教育大(教育)、長岡造形大(造形)

29年度：宇都宮大(地域デザイン)、群馬大(理工)、秋田大(理工)、山形大(農)、室蘭工業大(工)、長岡造形大(造形)

28年度：宇都宮大(工)、茨城大(教育)、福島大(人文社会)、岩手県立大(ソフトウェア)

(2) 私立大学

R2年度：法政大(2)、明治大(1)、立教大(1)、立命館大(1)、東京農大(1)、文教大(2)、天理大(3)、拓殖大(1)、大東文化大(2)、東洋大(1)、白鷗大(8)、国際医療福祉大(8)など

R1年度：法政大(3)、明治大(2)、立教大(1)、立命館大(1)、天理大(1)、大東文化大(1)、白鷗大(11)、国際医療福祉大(6)、埼玉医科大(2)、千葉工大(1)、城西大(3)など

30年度：法政大(1)、明治大(1)、東洋大(1)、専修大(1)、神奈川大(1)、日本大(3)、立命館大(1)、白鷗大(13)、国際医療福祉大(8)、山梨学院大(4)、埼玉医科大(3)、國學院大(2)など

29年度：明治大(2)、立教大(1)、神奈川大(1)、大東文化大(2)、国際医療福祉大(3)、獨協医大(1)、白鷗大(16)、帝京大(3)、東海大(2)、東京女子体育大(1)、北里大(1)、文教大(1)など

28年度：法政大(2)、神奈川大(1)、大東文化大(1)、拓殖大(3)、国際医療福祉大(6)、白鷗大(13)、帝京大(2)、専修大(1)、立正大(2)、東洋大(1)、白百合女子大(1)、京都女子大(1)など

- (3) 短大 (R 2 年度のみ)
 國學院栃木短大 (8)、作新学院短大 (5)、佐野日本大学短大 (7)、宇都宮短大 (3) など
- (4) 専修・各種学校 (R 2 年度のみ)
 栃木県衛生福祉大学校 (2)、獨協医大附属看護専 (3)、済生会宇都宮病院附属看護専 (2)、
 栃木医療センター附属看護専 (2)、マロニエ医療福祉専 (2)、宇都宮ビジネス電子専 (3)、
 TBC国際情報ビジネス専 (4)、日産栃木自動車大学校 (2)、神田外語学院 (1) など
- (5) 就職 (R 2 年度のみ)
 日光市観光協会 (1)、栃木県職員 (学校事務) (1)、日本郵便 (1)、北関東総合警備保障 (1)、
 SUBARU (1)、JA宇都宮 (1)、キャノン (1)、丸彦製菓 (1)、ヤマダ電機 (1)、
 東武エンジニアリング (1) など

Ⅲ 特別活動等の紹介

1 部活動

(1) 本校の部活動11の運動部と10の文化部、1つの愛好会があります。

運 動 部	野球 (男子)、サッカー (男子)、卓球、バレーボール (女子)、剣道、弓道、 バドミントン バスケットボール、ソフトテニス、フィールドホッケー、陸上競技
文 化 部	演劇、吹奏楽、弦楽、美術、書道、茶華道、手芸、ギター、福祉、国際交流
愛 好 会	今高マンガ研究会 (愛好会)

(2) 令和2年度の主な活動実績

○フィールドホッケー部

- (男子) 全国高等学校選抜ホッケー大会 優勝
 (男子) U-18日本代表選抜 5名
 (女子) 全国高等学校選抜ホッケー大会 第3位
 (女子) U-18日本代表選抜 4名

○バドミントン部

栃木県高等学校学年別バドミントン大会 1年女子シングルス 第3位

○陸上競技部

栃木県高等学校新人陸上競技大会 男子砲丸投 第3位

○書道部

第53回下野教育書道展 準特選
 第22回栃木県学校教育書写書道展条幅の部 大賞

○美術部

第8回イラストコンテスト2020 学校賞



今高マスコットキャラクター
そんとくん

2 主な学校行事

(1) 校内体育大会 (6月、9月)

前期、後期の2回、種目を変えてクラス対抗の体育大会を開催しています。各クラスがお揃いのTシャツを着て、各競技に汗を流します。球技以外にも大縄跳びや各クラス代表によるリレーも行われます。

(2) 合唱コンクール (7月)

1学期の終わりには、恒例の合唱コンクールを開催しています。各クラスとも約1か月間の練習を重ね、日光市今市文化会館でのステージに臨みます。パート練習や全体練習を通して、クラスの団結を実感できる大切な行事です。

(3) 二宮堀クリーン作戦 (9月)

学校の東側～南側を流れる二宮堀 (農業用水路) の清掃や除草作業を、毎年1年次生全員で行います。今年で12回目です。

(4) 今高祭 (9月) (R 3 年度は校内発表のみ)

学校祭は各クラス毎の発表、文化部の展示やPTAの皆さんによるバザーを一般公開します。

(5) 修学旅行 (10月)

2年次に3泊4日で関西方面への修学旅行を実施しています。平和学習、関西文化体験などを主な目的としています。



(6) 長距離歩大会 (11月)

秋の紅葉時期に、日光市内の約20kmのコースを一日かけて歩く行事です。忍耐力を養うと共に、自然観察、道端のゴミ拾いをするなど、地域にも貢献します。

Ⅳ 特色選抜について

1 定員の割合

総合学科30%程度

2 出願するための資格要件

総合学科の特性を生かして努力する意欲と本校の学習に適應できる学力を持っており、次の(1)から(3)までのいずれかに該当する者

(1) 学習成績が優秀で将来の進路目標が明確な者

(2) 運動部、文化部などにおいて、その活躍が顕著であり、本校入学後も、それらの活動に積極的に取り組む意欲のある者

(3) 校内・校外の諸活動において継続した活動を行い、優れたリーダーシップを発揮し、本校入学後も活躍が期待できる者

3 選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	個人面接 時間10分程度
作 文	時間50分 字数500～600字

4 その他、特記事項

なし

5 選抜の手順等

【資料の取扱い】

1 志願理由書は、調査書とともに、資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。

2 調査書については下記のように取り扱う。

①第1学年から第3学年までの「各教科の学習の記録」の評定(選択教科を除く)を合計し、段階評価を行う。(135点満点)

②第1学年から第3学年までの国語・数学・外国語の評定を合計し、段階評価を行う。(45点満点)

③「文化活動・スポーツ活動・社会活動・特技等の記録」における資格要件に該当する項目について、段階評価を行う。

3 面接及び作文は段階評価を行う。

【選抜の手順】

次の各段階に該当する受検者について順に、調査書の点数化されない部分を考慮して総合的に選抜する。

第1次審議

【資料の取扱い】の2の評価の①、②、③のいずれかが優秀であり、かつ【資料の取扱い】の3の評価も優秀である者から、本校の教育を受けるに足る能力、適性があると認められる者を合格内定とする。

第2次審議

第1次審議で合格内定となった者を除いた受検者を対象とし、【資料の取扱い】の2及び3の評価が優良または良好である者から、本校の教育を受けるに足る能力、適性があると認められる者を合格内定とする。

第3次審議

第1次審議及び第2次審議で合格内定となった者を除いた全ての受検者について、【資料の取扱い】の2及び3の評価から総合的に判断して、合格内定者を選抜する。